

第 35 回 大隅ジャーナル賞 受賞おめでとうございます

下記の学生が、第 35 回大隅ジャーナル賞を受賞されました。



池田 一貴さん 越川研究室
博士後期課程（5 年次：長期履修制度）

論文タイトル

“Proteolytic EphA2 fragments cooperatively promote hepatocellular carcinoma progression”

ジャーナル名

Cell Death & Disease



大隅ジャーナル賞とは

東京科学大学は、2016 年ノーベル生理学・医学賞を受賞した大隅良典栄誉教授からの多額の寄附を原資として「大隅良典記念基金」を設置しました。

本基金は、将来の日本を支える優秀な人材の育成、および長期的な視点が必要な基礎研究分野における若手研究者等の育成の推進など、研究分野の裾野の拡大を目的としています。大隅ジャーナル賞は、大隅良典記念基金を原資として、優秀な論文が掲載された生命理工学院の学生を表彰し、学資一時金を支給するもので、2017 年 4 月に顕彰を開始しました。